

中島海岸及び津谷川に関する要望事項の検討WG（第2回）議事概要

平成26年7月1日（火）

【開催主旨】

- ・ 有識者による検討会が6月6日に開催され、整備案に対する意見をいただいている。
- ・ 前回の検討WGでの議論を振り返りながら、検討WGや検討会でいただいた意見をもとに作成した整備案をもとに意見集約したい。

【資料1（第1回の振り返り）に対する意見】

1 議事録の公表について

意見：一般の人が参加する会であり、そもそも公表に値するか疑問。議事録全文を各個人で確認するのは大変な作業。要約版であれば確認も楽なので公表しても良いのではないか。

対応：要約版を作成し、内容を確認いただいた上で公表するか再度協議する。

意見2：第1回の意見として、早期の工事着手をお願いした。11番目の項目に入れてほしい。

了解事項：11番目に早期着手を入れる。

【資料2に対する意見】

1 高水敷整備

了解事項：高水敷整備案はカゴマット（又はフトンカゴ）を基本とし、仮設道路を存置することで最低1.2m程度、広いところで2.0m程度の幅を確保し、上下流で連続した高水敷が形成されるよう整備する。なお、高さについては満潮時でも水没しない高さとする。

2 河口部の整備

意見1：外尾川の河口部に行くための通路はどのように考えているのか。

対応：外尾川左岸の管理用通路を予定している。市道からのアクセスについてはもう少し検討が必要。

意見2：河口部の堆砂が心配なので導流堤をもっと沖に出せないか。

対応：突堤を砂の移動限界水深まで伸ばしているため、これまでのように河口閉塞することは想定していない。

意見3：保安林については、根腐れが心配なので盛土してほしい。

対応：根腐れを起こさない目安として、地下水位+2.4m程度まで盛土する予定。

3 海水浴場施設検討

意見1：トイレの位置について、今の計画だと小泉の高台から見える可能性がある。敷地の北側に移動すべき。木を植えて木陰も作ってほしい。

対応：施設配置についてはこれから設計を行うため、意見として取り入れたい。

意見2：防災無線は必要。

対応：従前のように警報装置は設置可能。市の防災無線と調整し対応を検討したい。

意見3：国道から駐車場までは大型バスが入れる道路幅となるのか。歩道は付けられないのか。

対応：国道の既設T字路交差点位置から幅員W=7mの2車線で新しく市道を整備する予定（既存道路は5m幅員）。歩道については現況がないことから予算的に困難。

4 保安林・排水

前回において修正意見等がないことから資料なし

5 その他意見

意見1：離岸堤について、もう少し沖合に設置できないか。地盤の隆起も考えるべき。

対応：離岸堤位置については沖合に出せるか検討しているが、現計画でも設置水深が深い
ため、大幅な位置変更は難しい。なお、関係機関である漁協には別途説明の機会を
設ける。

意見2：6月議会で防潮堤の質問が挙がっているのか。

対応：特に情報は聞いていない。

意見3：6月29日の新聞報道によれば、「小泉海岸及び津谷川の災害復旧事業を学び合
う会」から県に要望書が出されているとのことだが、どのような内容なのか。

対応：即答できないため持ち帰り、「学び合う会」で相談したうえ公開するようにしたい。

意見4：検討会を気仙沼で実施されると遠くて大変。地元で出来ないか。

対応：会場については今後配慮したい。